

風水害・地震等に対する登下校対応マニュアル

横浜市内に風水害の警報などが発表された場合や大地震が発生した際には、児童の安全を確保するため次のように対応いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

登校前・下校後・夜間や休日など

状況	学校の対応	家庭の対応
ア 午前6時の段階で 「特別警報」「暴風警報」 「大雪警報」「暴風雪警報」 のいずれかが横浜市内に発表継続中の場合	全市一斉 臨時休校 ○ 基本的に、 <u>メール配信は行いません。</u>	○ 警報については、テレビのデータ放送やラジオ、インターネットなどを活用してご確認ください。
イ 午前6時の段階で アの警報は発表されていないが、「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」が発表継続中であるなど、強風、大雨、大雪等により登校が危険とご家庭で判断された場合	通常通り	○ 家庭の判断で休んだり遅れたりした場合、「欠席」「遅刻」の扱いとはしません。その場合は、必ず学校に連絡をしてください。
ウ 地震発生 ① 大規模地震 市域のいずれかで <u>震度5強以上の地震</u> を観測した場合	当日と翌日は全市一斉 臨時休校 ○ 基本的に、休校を伝える <u>メール配信は行いません。</u> ○ 授業再開等については、メール配信を行います。	○ 登下校中は、学校か自宅、または安全な場所に避難します。 ○ 地震情報や授業再開に関する情報をメディアやメール配信等で確認するとともに、必要に応じて安全確保を図ってください。
② 大規模地震に当たらない地震 震度5弱以下の場合	○ 学校長が適宜判断し、必要に応じてメール配信を行います。	
エ 南海トラフ地震に関する 「臨時情報」 が発表された場合 条件①: 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、調査を開始した場合、または調査を継続している場合	通常通り ○ メール配信に努めますが、難しい場合もあります。	○ 情報の発表状況をメディアやメール配信等で確認するとともに、必要に応じて安全確保を図ってください。
条件②: 調査した結果、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合	通常通り ○ 市教委から全市一斉休校の指示があった場合等は、 臨時休校 となり、メール配信を行います。	○ 臨時休校にならない場合は、各家庭で登校の安全を判断及び確保し、登校させてください。
オ 登校前に、Jアラートで自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発表された場合	登校見合わせ ○ 警報の発表についてメール配信に努めますが、即時配信は困難です。 警報解除後は、通常授業 ○ 状況や時間帯に応じて、登校についてメール配信する場合があります。	○ <u>警報が出ている間、登校を見合わせ</u> 、建物内で安全を確保してください。 ○ 警報解除後、各家庭で登校の安全を判断及び確保し、 <u>登校を開始</u> してください。
カ 午前6時の段階で市内に気象庁による 「降灰予報」 (富士山等の噴火による火山灰)が発表継続中の場合	全市一斉 臨時休校 ○ 基本的にメール配信は行いません。	○ 予報の発令については、テレビのデータ放送やラジオ、インターネットなどを活用してご確認ください。

在校中（登校後～下校前）

状況	学校の対応	家庭の対応
ア 登校後に天候が悪化し、「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」などが発表された場合	<p>※ 天候や災害等の状況に応じて 預かり(留め置き)・引き渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原則として、メール配信を行います。 ○ 右欄「引き渡しまでの流れ」参照 ○ カの「降灰予報」の場合は、保護者からの電話連絡があれば、児童だけでの下校も可能とします。 <p>集団下校（登校班）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 原則として、メール配信を行います。 ○ 状況によっては、下校時刻を変更する場合があります。 <p>方面別下校（上道・下道）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的に、メール配信は行いません。 ○ 上道と下道に分かれ、教職員が付き添いながらまとまって下校します。 <p>通常授業の継続・再開</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全が確保され、学校活動に支障がない程度の場合は、校長の判断により、学校活動を継続・再開します。 	<p>■ 引き渡しまでの流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原則として、メール配信等にて対応についてお知らせします。 ② 児童は、各教室で待機します。 ③ 各教室で、引き取り人が名簿に「氏名」や「引き取り時刻」などを記入する。 ③ 担任は、保護者または児童環境調査票に記載された方を確認してから児童を引き渡します。 <p>○ 集団下校または方面別下校となった場合、可能な保護者の皆様は、要所に立つ、出迎える等の支援をお願いいたします。</p>
イ 登校後に天候が悪化し、アの警報は発表されていないが、「暴風警報」を伴わない「大雨警報」「洪水警報」が発表されるなど強風、大雨、大雪等により通常通りの下校が危険と学校長が判断した場合		
ウ 地震発生 大規模地震に当たらない地震 震度5弱以下の場合		
エ 南海トラフ地震に関する「臨時情報」が発表された場合		
オ Jアラートで自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発表された場合		
カ 市内に気象庁による「降灰予報」が発表された場合		
キ その他 学校内や地域の停電、事件・事故等が発生した場合		
ウ 大規模地震発生 大規模地震 市域のいずれかで震度5強以上の地震を観測した場合	<p>預かり(留め置き)・引き渡し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 迎えない場合は宿泊体制をとります。 ○ 翌日は全市一斉臨時休校となります。 ○ 基本的に、翌日以降の休校を伝えるメール配信は行いません。 ○ 授業再開等については、メール配信、校門掲示、ホームページ等による発信に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震情報や授業再開に関する情報をメディアやメール配信等で確認するとともに、必要に応じて安全確保を図ってください。

校外学習中（遠足・社会科見学・宿泊を伴う行事等）

<p>■ 遠足・社会科見学中に風水害に関する警報が発表されたり大規模地震が発生したりした場合は、速やかに学校に連絡し、原則として即時帰校します。帰校後は、在校時と同様の対応をします。</p> <p>※ ただし、交通機関の通行や道路の状況によって帰校することが困難、または危険と判断される場合は、近くの学校等安全な場所に避難するなど適宜措置をとります。</p> <p>■ 宿泊を伴う行事の場合は、所在地の災害対策本部の指示に従い、適切な対応をします。</p> <p>■ いずれの場合も、状況や対応について適宜メール配信にて連絡いたします。</p>
--

※ 「横浜市学校防災計画（令和2年4月改訂版）」などを基に作成しています。

※ 「放課後キッズクラブ」・「放課後児童クラブ（学童）」「放課後等デイサービス」等の対応については、各家庭でご確認ください。

※ 引き渡しについて、自家用車等での来校は、禁止します。